

会議議事録

会議の名称	第3回 新居浜市 SDG s 推進プラットフォーム幹事会
開催日時	令和6年2月7日（火）10:00～12:00
開催場所	新居浜市役所 3階 応接会議室
出席者氏名	委員5名（飯尾委員、小林委員、近藤委員、竹内委員、松田委員）
欠席者氏名	檀委員、永易委員
事務局	新居浜市企画部総合政策課
会議次第	<p>議 事</p> <p>【報告事項】</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 会員登録者数について</li> <li>2 第3回新居浜市 SDG s 推進プラットフォーム講演会について</li> <li>3 専用ポータルサイトの開設について</li> </ol> <p>【協議事項】</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>4 分科会活動進捗状況報告と進め方について</li> <li>5 新年度のスケジュールについて</li> </ol> <p>閉 会</p>
配付資料	・資料 第3回新居浜市 SDG s 推進プラットフォーム幹事会資料

議事内容（要旨）	
開会(小林幹事長)	<p>定刻がまいりましたので、ただ今から「第3回新居浜市 SDG s 推進プラットフォーム幹事会」を開催いたします。</p> <p>本日は委員の皆様方にはご多忙の中、ご出席をいただきまして、誠にありがとうございます。</p> <p>本幹事会は、「新居浜市 SDG s 推進プラットフォーム設置要綱」に基づき、プラットフォームの活動内容等を審議するため設置されるものです。</p> <p>また、本幹事会につきましては、「審議会等の公開に関する要綱」に基づきまして、全部公開となっておりますこと、議事録等につきましては後日、新居浜市のホームページにおいて公表されますこと、あらかじめご承知くださいますようお願い申し上げます。</p> <p>それでは議事を進めてまいります。まず、議題1～3の報告事項からですが、事務局より説明をお願いいたします。</p>
事務局	<p><b>【報告事項】</b></p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 現在の会員登録者数について</li> <li>2 第3回新居浜市 SDG s 推進プラットフォーム講演会について</li> <li>3 専用ポータルサイトの開設の予定について</li> </ol>
小林幹事長	事務局の報告に対しましてご質問はありますか。
報告事項1についての意見	<p><b>(小林幹事長)</b></p> <p>目標値と、今後のペースについて伺います。</p> <p>登録団体の業種別の割合がわかると、どの業種に力を入れるべきかわかりやすいと思います。</p> <p><b>(事務局)</b></p> <p>年度当初は令和5年度末で100団体を目標にしておりましたが、早期に達成したことから、上方修正を行い、目標値を150団体に変更しましたが、今後は、加入団体数の比率を上げるのではなく、興味があるが知らなかったという団体へのアプローチについて考え、また、初年度は目標値を設定しておりましたが、分科会活動内容についても注力する予定です。</p> <p><b>(小林幹事長)</b></p> <p>停滞する分科会については解消や入れ替えを視野に入れるなど、今後は盛り立てる仕組みづくりが必要と考えます。</p>
分科会報告2についての意見	<p><b>(小林幹事長)</b></p> <p>参加者数を教えてください。</p> <p><b>(事務局)</b></p> <p>会場の収容規模は1000人で、一日2回講演をします。現時点で、全体で500</p>

	<p>人程度の参加者となっています。</p>
<p>分科会報告 3 についての意見</p>	<p><b>(小林幹事長)</b></p> <p>専用ポータルサイト（プラットフォームクローバー）の登録にあたり、個人の身分証明書の提示が必要であるとのことですが、個人情報の取扱いについて確認をしていますか。</p> <p>また、メッセージ機能として、外部公開の情報共有が可能とのことですが、外部へ非公開の情報共有（クローズでのやりとり）もできますか。チラシ等のファイルの添付は可能ですか。</p> <p><b>(事務局)</b></p> <p>現在、市のホームページで情報発信をしていますが、今後は会員間の情報共有のためのツールが必要であると考えています。この専用ポータルサイト（プラットフォームクローバー）は、企業や個人同士のマッチング促進のためのメッセージ機能があります。また、有料利用することにより、本市の会員同士の（外部へ非公開の情報共有）利用が可能であり、メーリングリストの作成や任意のグループでのグルーピングも可能です。ファイルの添付については再度確認します。</p> <p><b>(飯尾委員)</b></p> <p>会員団体等が利用でき、登録に使用する個人情報が正しく管理できるようであれば問題ないと思います。</p> <p><b>(松田委員)</b></p> <p>それぞれ分野の担当がいるため、誰を代表として登録するべきか課題があります。このツールを利用するかどうかは別として、市でキーワードを提示し、マッチングを計ることから始めなければ一部のみが盛り上がり、後からなかなか手を挙げるできない懸念がでてきそうです。</p> <p>また、個人情報登録について、可能であれば、市で、ツールの管理、個人情報の登録を行うことで個人情報（会社情報）の守秘ができるのではないかと思います。</p> <p><b>(近藤委員)</b></p> <p>個人登録についてですが、担当者の個人情報の登録を社員にお願いしにくいと、社長が登録すればよいのではないかと考えますが、個人情報登録の壁を解決することができれば登録のハードルが下がるとは思います。</p> <p><b>(竹内委員)</b></p> <p>情報共有の場を進めていきたい思いはありますが、個人情報登録で、担当が個人情報を提示するべきか、社長の個人情報を提示するべきかで悩みます。</p> <p>また、登録できる人、デジタルが苦手で使えない人、得意ではない人等、壁ができることは意識をしておく必要があります。</p> <p>全国の SDG s 推進をしている方と繋がる場と理解して使った方がよいのではと考え</p>

	<p>ます。本来のローカル SDG s の進め方は、もっと地域で顔が見える関係性を作ることで、新居浜市に行く面白い、新居浜市の SDG s の動きがわかるなどといったことが市内で起きて欲しいので、棲み分けてやっていただきたいと思います。</p> <p><b>(事務局)</b></p> <p>管理者に確認したところ、担当者複数登録は可能であり、また、個人情報を提供する理由については、架空アカウントや、一人で複数のアカウント作成防止のためとのことです。</p> <p>専用ポータルサイト（プラットフォームクローバー）を利用している豊田市では、数百の会員が百数十まで減りましたが、豊田市は SDG s ウォッシュを感じていたため、一つの狙いとして取組意欲のある団体等とパートナーシップ制度の構築を目指したとのことでした。</p> <p>竹内委員のご意見のように、市の SDG s の動きとポータルサイトの利用と並行した整理が必要と考えます。</p> <p><b>(小林幹事長)</b></p> <p>専用ポータルサイト（プラットフォームクローバー）に登録しなければ情報難民になってしまうことは避け、分科会の中でニーズがあれば利用する等、段階的な利用とする必要があります。</p> <p>利用方法として、他の自治体との情報共有ができることはよいと思いますが、プラットフォームでの利用方法について具体化を検討する必要があると考えます。</p> <p>まだ、プラットフォーム自体も発展途上ですが、今の段階でプラットフォーム自体の発展、活動の広がりに合わせて、専用ポータルサイト（プラットフォームクローバー）がその発展に対する役割の説明と、セキュリティの情報提供ができるのであれば、使ってみようかなと思う人が出てくればと考えています。</p> <p>導入について、プラットフォームの協議が必要ですか。</p> <p><b>(事務局)</b></p> <p>専用ポータルサイト（プラットフォームクローバー）については、本日、幹事会委員にご報告をし、進める予定としております。</p> <p>会員に提供できるメリットやツールとしてご紹介をし、各団体で利用する、しないの判断もあると思いますが、いつから使えるようになるので、そのような情報収集のツールとして使ってくださいとの内容で案内する予定です。</p> <p>その際には、セミナーを開催し、利用方法や安全性の説明を行い判断していただくと考えています。</p>
小林幹事長	<p>ありがとうございます。続きまして、協議事項に移ります。</p> <p>議題 4 の分科会活動進捗状況報告と進め方について事務局より説明をお願いします。</p>
事務局	<p><b>【協議事項】</b></p> <p>4 分科会活動進捗状況報告と進め方について 提案 1 資源循環環境推進によるカーボンニュートラルの推進</p>

	<p>提案 2-1 資源循環型の地域社会を実現する会 (CS 分科会) ～プラスチックリサイクル研究会～</p> <p>提案 2-2 資源循環型の地域社会を実現する会 (CS 分科会) ～食品ロス削減・再生利用／もったいないクラブ～</p> <p>提案 3 ABC 分科会</p> <p>提案 4 SDG s 経営の実施に向けた分科会</p>
小林幹事長	事務局の説明に対しましてご質問はありませんか。
	<p>(飯尾委員)</p> <p>提案 3 ABC 分科会について、作品点数は少ないようでしたが、内容はよかったと思います。</p> <p>提案 4 SDG s 経営の実施に向けた分科会について、企業向けに広く展開していくのであれば、5月は総会などと重なるため、もう少し早く連絡した方がいいのではと考えます。</p> <p>(近藤委員)</p> <p>提案 3 ABC 分科会について、上司から SDG s に興味のある社員に声掛けをして、作品提出に繋がりました。社内での一つのコミュニケーションにもなりました。</p> <p>(竹内委員)</p> <p>提案 3 ABC 分科会について、モザンビークの学校から出品した作品に関してですが、プラスチックごみを拾い、片づけてエコブリックを作る活動をした後に書いた作品ですが、その活動の説明できていなかったため、この作品の背景にはこんな活動がありましたなども伝えることができればよかったです。</p> <p>「にいはま SDG s アート・フェスティバル」は、2019年度に同実行委員会が企画し始めましたが、継続開催できたことに喜びを感じます。</p> <p>また、にいはまグローバルネットワークが1月中旬には、NPO法人化しました。小さな一歩かもしれませんが育ってきているので、これからも応援して欲しいです。</p> <p>(松田委員)</p> <p>進捗状況報告書の文字情報は伝わりましたが、「ここまで進んでいることや、足りないものの悩み」等、進捗状況の見える化ができるのであれば、幹事会としてサポートしやすくなるのではないかと思います。</p> <p>あかがねミュージアムでのイベントについては、目的があれば足を運んでくれるが、目的のない人に来てもらうためには、市役所1階のロビー展などを利用することにより、ふと目にしたところからのきっかけや動機づけができるのではないかと思います。</p> <p>また、高校でも生徒会などで様々な活動をしているので、声掛けをしていき、なにか協力や参加ができるような仕組みができれば、その高校生が近い将来新居浜に残ってもらい、他の団体や企業と一緒にまちづくりができればと長期的な計画として考えてもらえればと思います。</p> <p>(小林幹事長)</p> <p>来年度6月の各分科会からの活動状況報告で、写真や動画等のリアルな活動が伝わるようなプレゼンの方法を事務局からご案内ください。また、分科会活動にCATVの取材が入ることにより、活動内容が広く伝わるため積極的な取材依頼をお願いします。その映像を、今後開催する全体会で放映や、YouTubeでリンク先の公開、何か会議やイベントの時に、映像を流しておく等の利用も考えられると思いま</p>

	<p>す。</p> <p><b>(竹内委員)</b></p> <p>提案2-1 アマモの取り組みについてですが、愛媛ダイビングセンターが（一社）地方創生機構を立ち上げて活動を活発に行っているの、マッチングできそうなどころがあれば、ご紹介します。</p> <p>ブルーカーボンの取組みの流れを使い、人が帰ってくるまちづくりになるように、市が戦略的に住友各社と分科会を立ち上げることも一つの方法だと思います。また、地方創生機構は「海から取組むSDGs」として、他市の教育委員会から講演等の依頼を受けており、内容もわかりやすいので講師として招聘してもよいかと思います。</p>
小林幹事長	<p>ありがとうございます。</p> <p>次に、議題5 新年度のスケジュールについて事務局より説明をお願いします。</p>
事務局	<p><b>【協議事項】</b></p> <p>5 新年度のスケジュールについて</p> <p>来年度につきましても幹事会及び全体会を年3回、開催時期も今年度と同じ時期で開催を検討しています。</p> <p>分科会につきましては、新規提案を随時募集していますが、3月に改めて募集の案内を全体に発信し、新規提案のプレゼンを実施していただく予定です。</p>
小林幹事長	<p>分科会の新規提案について、5月6月のタイミングとなっておりますが、例えば、その前に交流会などを開催し、新居浜市が示す経済、環境、社会の3分野の中で分科会の足りないテーマがあれば、こちらからの仕掛けがあってもよいかもかもしれません。また、今後のスケジュールの資料についてですが、新規提案と進捗中の活動について区分けして表示していただくとわかりやすいです。</p>
事務局	<p>令和5年度は10月に分科会の提案をいただいたのですが、令和6年度に関しても、6月は既存分科会進捗状況のプレゼン、10月は新規提案のプレゼン、且つ6月の交流会時に意見交換を行い、9月頃に新規提案の募集をする等、本日の意見を踏まえ、事務局で検討します。また、分科会進捗状況について、見える化したプレゼン報告会を検討します。</p>
小林幹事長	<p>事務局に伺いますが、分科会を分野毎に分けるとどのようになっていますか。</p>
事務局	<p>4つの分科会について、環境の比重が多くなっているため、事務局としても、社会分野との連携や環境がテーマであるが他の分野と連携して、課題解決に繋がればと考えています。</p>
小林幹事長	<p>会員の業種を見る限り、経済分野がもっと広がりをもててもいいのかなとは思いますが。</p> <p>松山市の高校では野良犬や野良猫の地域保護について、市の担当部署とイベントを行い、実現していくサミットといったものがあります。新居浜市でも小中学校で行っているESD教育にプラットフォームの活動に関わることもよいかもかもしれません。</p> <p>来年度の幹事会では、どの分野の活動が必要か事務局と意見交換をしていきたいと</p>

	考えています。
松田委員	三つの分野について、それぞれテーマがあり、すでに進んでいる部分や新規開拓が出てくる部分などがあると思いますが、次回の全体会の時にテーマ毎の箱に名刺を入れてもらうことにより、事務局でその共通項をリストアップし、マッチングの場を作っていただければ新しい提案や繋がりを増やせるのではないかと思います。
竹内委員	分科会の発表を録画し、その団体がどんな分科会でどんな活動をしているか紹介できるアーカイブ作成ができないか事務局で検討をお願いしたいと思います。 また、活動には経費がかかるため、補助が必要ではないかと考えます。
小林委員長	アーカイブについては専用ポータルサイト（プラットフォームクローバー）で活用できる部分になりそうです。また、CATVの今日のハートレポートが市のHPから容易に閲覧できるようになってよいと思います。
近藤委員	ハローニューFMやホージャ、推し活の利用も有効かと感じています。
事務局	<p><b>【追加報告】</b></p> <p>市のシティープロモートを担当しているセクションで、若い世代の意見を制作に反映しようといった活動を行っており、今年度の取組みとして、新居浜市が抱える政策課題に対して、高校生の政策アイデアコンテストを実施いたしました。総合政策課として、「SDG sの推進」のテーマを挙げたところ、市内の複数の高校から7つのアイデアが出され、結果、新居浜南高校から提案のあった「SDG sスタディーツアー」企画が優秀賞となり、今年度事業実施いたしました。</p> <p>内容は、新居浜市民のご家族を対象に、新居浜のSDG sを学ぶ1日間のスタディーツアーを実施しました。そのスケジュールの中で、プラットフォームの会員企業様の訪問がメニューに入っており、その企業様のSDG sの取組みなどもご覧いただくようになっていました。また、この企画をしました、新居浜南高校の生徒が、ツアー先の企業様と事前打ち合わせなどもしている中で、SDG sに興味のある学生の採用が決定したといったこともありました。</p> <p>このプラットフォームの事業ではありませんでしたが、プラットフォーム会員と企業様との間で、そのような取組みもありましたので、SDG sに対して我々プラットフォームの活動としても、何かフォローアップや紹介等、ご意見をお伺いしながら、連携したいと考えています。</p>
小林幹事長	分科会活動だけではなく、会員の活動が共有できる時間があってもよいかもしれません。 事務局からの連絡事項について、皆様よろしいでしょうか。 それでは、以上を持ちまして、本日の幹事会を終了します。 委員の皆様には長時間にわたり、ありがとうございました。今後ともよろしくお願ひします。